

評価日 29年 3月 31日

団体名	サ・フレンズ		
事業名	朗読・音読・音訳の提供と学習		
対象経費	78,142 円	支援金額	39,000 円

事業の目的・内容	目的
	内容

目的

- 朗読を学びながら、広く提供活動を行う事により友だちの輪を広げる。
- 聴く人と共に社会参加をし、地域のつぼみの一端を担う。

内容

- 定例会 第4金曜日 5回
- 専門講師によるワークショップ(講座) 3回
- ボランティア活動 施設訪問、小学校読み聞かせ

その他地域住民の要請に応じて提供する。

事業の活動実績
---------

- 定例会他 1/25, 1/16, 1/27, 2/24, 3/24  
2/15 - 朗読サークルふくふくの発表会参加
- 小山菜穂子先生によるワークショップ(講座) 3回(1/23, 1/25, 3/15)実施
- ボランティア活動 施設訪問 他  
(別紙のとおり)



事業の成果・効果	<p>※ 専門講師による講座を2ヶ月に1回のペースで実施する事により、朗読を行なうための基本的な技術が少しづつではあるが身につけてきた。</p> <p>また、それと同時に朗読に対する会員の姿勢が変わってき、単にその文を読む事ではなく、その中にある意味を聞く人に伝えていく読み方、その大切さが少し理解できた。また、委員系田部では注意する事や細かな技術が必要である。</p> <p>今回、この事業を利用し学習する事で、少しづつ朗読に対する不安が無くなってきた事や、一つの作品を理解し伝えていく楽しさも感じ、施設等にボランティアに行くメンバーも増えてき、ボランティア活動に意欲的に取り組むようになってきた。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた (2) 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた (2) 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由 (3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ (2) 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由 (2、3と答えた場合のみ) 講師謝礼について、講座が、他グループと同日の午後又は午前にも実施できたり日の旅費分が、減額できたため。
	その他、評価すべき点等	講座を受ける事で、会員の学習意欲も高まってき、又、ボランティアにも進んで参加するようになってきた。学ぶ事で、心のゆとりもでき、朗読を通じての交流ができるようになってきた。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>専門講師による講座と自分達での学習会を行なっていく中で、聞いてくださる方に、その作品の意味や楽しさを伝えていくよう、技術を身につけて現在の施設訪問のほか、対面での朗読を提供できる機会を意識して増していく。</p> <p>又、独自の発表会や他グループとの合同の発表会を実施していく。</p>
---------	---